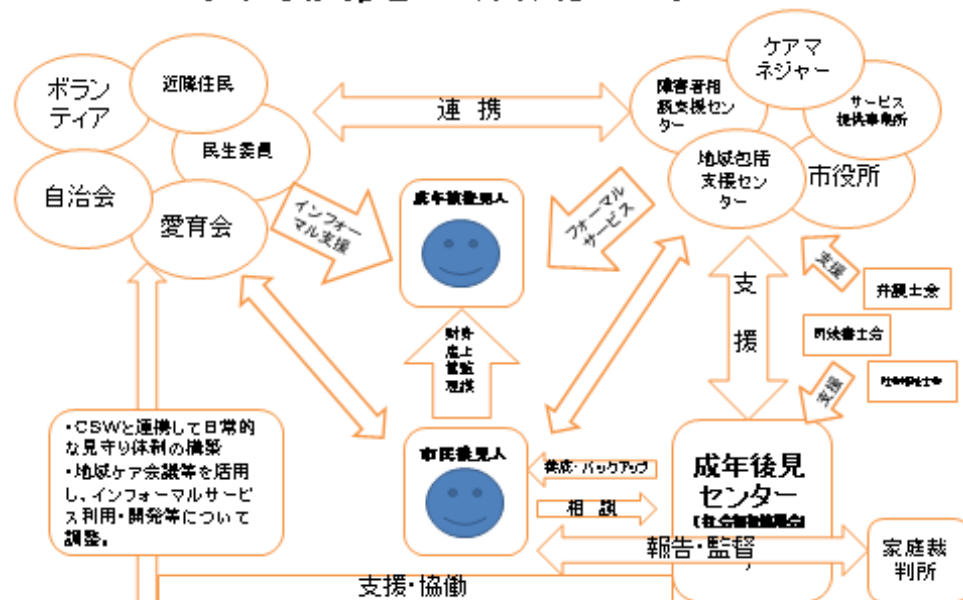


# 地域包括支援センターと社会福祉協議会の 協働による市民後見人養成（南アルプス市）

- ボランティア活動等に熱心で社会貢献の意欲や倫理観が高い一般市民の中から成年後見制度に関心ある市民を把握し、市民後見人として活動できるよう研修等を市・地域包括支援センターと社会福祉協議会が協働で実施。
- 平成22年度は市民向け普及啓発研修、平成23年度は基礎研修を実施し、24年度はステップアップ研修を実施。  
⇒15名の市民後見人の希望者が把握された。
- 平成25年に社会福祉協議会が成年後見センターを設置。  
⇒本格的な市民後見人養成に向けて平成26年度に市民後見人養成事業委託を予定。

## 市民後見人活動のイメージ



(都道府県名を記入)

地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

① 区町村名	南アルプス市
② 人口（※1）	72,635人 (平成22年国勢調査)
③ 高齢化率（※1） (65歳以上、75歳以上それぞれについて記載)	65歳以上 21.4% 75歳以上 11.0% (平成22年国勢調査)
④ 取組の概要	地域包括支援センターと社会福祉協議会の協働による市民後見人養成権利擁護の基盤整備に向けて
⑤ 取組の特徴	福祉教育、ボランティア等の人材育成に強みのある社会福祉協議会と地域包括支援センターが協働して市民後見人の養成を目指す。市民後見人養成をきっかけに権利擁護関係者と包括支援センターのネットワーク強化を図る。
⑥ 開始年度	平成22年度～平成24年度
⑦ 取組のこれまでの経緯	市内に成年後見制度に関わる専門職が少ない。後見人の受け皿が不足。市民の成年後見制度に関する理解不足。(H21.3 高齢者保健福祉計画。介護保険事業計画調査 高齢者の権利擁護制度の認知度 知らない 59.8%)
⑧ 主な利用者と人数	成年後見制度の普及啓発 平成22年度 100名 成年後見市民講座(基礎編 ステップアップ編)計 90名
⑨ 取組の実施主体及び関連する団体・組織	実施主体 南アルプス市福祉総合相談課地域包括支援センター 関連団体 南アルプス市社会福祉協議会 リーガルサポート山梨 ぱあとなあ山梨 障害者自立支援協議会
⑩ 市区町村の関与(支援等)(※2)	なし
⑪ 国・都道府県の関与(支援等)(※3)	平成22年度 地域包括ケア推進事業 地域包括支援センター等機能強化事業 160,295円 平成23年度 24時間対応の定期巡回・随時対応サービス等推進事業 185,350円 地域包括支援センター等機能強化事業 平成24年度 障害者虐待防止対策支援事業 48,000円
⑫ 取組の課題	成年後見制度のニーズ調査 市民後見人の資質向上 市民後見人に伴走しながらバックアップできる職員のスキル
⑬ 今後の取組予定	専門職、市民向けに成年後見制度、市民後見人・権利擁護に関する更なる普及・啓発 市民後見人のバックアップ体制整備・成年後見センターの機能強化 市民後見人養成事業の委託
⑭ その他	
⑮ 担当部署及び連絡先	南アルプス市保健福祉部福祉総合相談課 055-282-7250

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を( )内に記載してください。

※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。